

北西太平洋地域海行動計画（NOWPAP）

1 経緯

閉鎖性の高い国際海域の環境保全のため、国連環境計画(UNEP)が「地域海計画」と呼ばれる環境協力を世界の各地域で進めている。現在、全世界で14の地域海計画があるが、我が国の周辺海域については、日本海及び黄海を対象とする「北西太平洋地域海行動計画」(NOWPAP)が、1994年（平成6年）9月に韓国で開催された第1回政府間会合において、我が国、中国、韓国及びロシアの4カ国により採択され、その後の政府間会合において各種プロジェクトが決定されている。

1999年4月には、各プロジェクトの実施に責任を持ち、活動を推進していくとされている地域活動センター（RAC）の配置が決定され、我が国においては「特殊モニタリング・沿岸環境評価に関する地域活動センター」（CEA-RAC）として(財)環日本海環境協力センター（富山県在）が指定された。

また、2000年12月の第6回政府間会合において、我が国（富山市）と韓国（釜山）にNOWPAPの事務局である地域調整ユニット（RCU）を共同設置することに合意し、更に、2002年3月の第7回政府間会合においては、その設置に関する具体的な内容に合意している。

2 NOWPAPのプロジェクト

- NOWPAP/ 1 対象海域の海洋環境に関するデータベースの構築
- NOWPAP/ 2 各国の海洋環境保全に関する法令等の内容の調査
- NOWPAP/ 3 対象海域の環境モニタリングプログラムの作成
- NOWPAP/ 4 海洋汚染事故（油汚染）への準備及び対応
- NOWPAP/ 5 各分野の活動の拠点となる地域活動センターの指定
- NOWPAP/ 6 海洋・沿岸環境に関する普及啓発
- NOWPAP/ 7 陸上起因の汚染に対する評価と管理

3 地域活動センター（RAC :Regional Activity Center）の配置状況

特殊モニタリング・沿岸環境評価に関する地域活動センター(CEA/RAC)

(財)環日本海環境協力センター（日本・富山）に設置

データ・情報ネットワークに関する地域活動センター(DIN/RAC)

国家環境保護総局 情報センター（中国・北京）に設置

汚染モニタリングに関する地域活動センター(POM/RAC)

科学アカデミー太平洋地理学研究所（ロシア・ウラジオストック）に設置

海洋環境緊急準備・対応に関する地域活動センター(MER/RAC)

材料機械研究院 船舶海洋工学研究所（韓国・テジョン）に設置

（注）特殊モニタリング・・・生物指標によるモニタリング（バイオアッセイ）、
衛星等によるのモニタリング（リモートセンシング）等の総称

NOWPAP 組織機構図

